

「ドローン」の構造、機能、安全性、飛行距離、スピードなど、その性能については、不勉強だし、よく知らない。しかし、便利なものに発展することは間違いあるまい。さて、ドローンを自由に利用出来るようになった場合、何が起こるか、その対策をどうするか、次の課題となる。

四月五日の日経で「日通ドローンで在庫確認」という見出しを見て、こんなことも考えてみた。

いろいろな物を運ぶのに、道路などでなく、空中を利用できるようになれば、随分便利になるに違いない。ただ、その場合、交通整理をどうするか、が大問題となる。ドローンで運んでいいもの、大きさ、安全性、ドローンが激突した場合の責任問題、第一飛行をどうコントロールするのか。どうせ無人飛行だから事故があつた場合の責任をどおするか、駐機場の規制、第一に登録をどうする、軍事面への影響、それこそ空の交通の一大改革。

もし、又、戦争にでもなつたら、人が乗っていないドローン同志の戦斗ということになって、却って、戦争が起こり易くなるかも知れない。それも感心しない。

とにかく、関係国がより集って、ドローンについて充分意見を交換し、ドローンの規制に関する何等かの協定をつくり、違反者に国際的な制裁を加えることを考え、それを実行するようにしないではないか。

えらく先走つたような議論をすと思われるかも知れないが、世の中は以前より遥かに急な勢いで回転しているのは、ビットコイン一つを取り上げてもわかるではないか。